



令和2年度

関東地区高等学校教頭・副校長会研究協議会

# 茨城大会

## 目 次

あいさつ	1
関東地区高等学校教頭・副校長会研究協議会茨城大会幹事長 鈴木 教 生 全国高等学校教頭・副校長会長 加 瀬 きよ子	
開催要項	3
講 演（演題・講師プロフィール・寄稿）	5
研究協議	10
テーマ 「探究活動を軸とした学びの変革を確立し、令和の時代を生き抜く 人財づくり」	
発表要旨	
①千 葉 県	11
②神奈川県	16
③山 梨 県	21
④茨 城 県	27
関東地区高等学校教頭・副校長会研究協議会規約	35
関東地区高等学校教頭・副校長会研究協議会の歩み	37
次年度開催要項	39

## 令和2年度関東地区高等学校教頭・副校長会研究協議会開催要項

- 1 目的 少子高齢化、グローバル化、情報化、人工知能の進化による雇用環境の変容という急激に変化する予測困難な社会の進展に、教頭・副校長としてどのように対応するか、その実践を図る。
- 2 主催 関東地区高等学校教頭・副校長会
- 3 主管 茨城県高等学校教頭・副校長会
- 4 後援 茨城県教育委員会、茨城県高等学校長協会、全国高等学校教頭・副校長会、公益財団法人日本教育公務員弘済会茨城支部
- 5 期日 令和2年11月13日（金）
- 6 会場 ホテルレイクビュー水戸 水戸駅南口から徒歩3分  
〒310-0015 茨城県水戸市宮町1-6-1 電話 029-224-2727
- 7 参加者 関東地区各都県市（東京、栃木、群馬、千葉、埼玉、神奈川、神奈川3市、山梨、茨城）の各高等学校・中等教育学校教頭及び副校長
- 8 参加費 3,000円

9 日程	9:30～ 10:20	10:20～ 10:50	11:00～ 12:30	12:30～ 13:30	13:30～ 16:00	16:10～ 16:30	17:00～ 18:30
	受付	開会式	講演	昼食 役員会	研究協議 指導助言	閉会式 諸連絡	情報交換会

- 10 内容
  - 研究協議 ◇テーマ 『探究活動を軸とした学びの変革を確立し、令和の時代を生き抜く人財づくり』
  - ◇発表 ①千葉 ②神奈川 ③山梨 ④茨城
  - ◇時間配分 発表15分 質疑応答10分 指導助言20分(全体)
  - 講演 ◇演題 「これから求められる『探究』とは」
  - ◇講師 石川 一郎 氏  
「聖ドミニコ学園」カリキュラムマネージャー

- 11 式次第 開会式 10:20～10:50
- (1) 開式のことば
  - (2) 国歌斉唱
  - (3) 茨城県高等学校教頭・副校長会長あいさつ
  - (4) 全国高等学校教頭・副校長会長あいさつ
  - (5) 来賓あいさつ等（茨城県教育委員会、茨城県高等学校長協会長）
  - (6) 閉式のことば
  - (7) 諸連絡
- 閉会式 16:10～16:30
- (1) 開式の言葉
  - (2) 茨城県高等学校教頭・副校長会長あいさつ
  - (3) 次年度（令和3年度）開催県（群馬県）あいさつ
  - (4) 閉式のことば
  - (5) 諸連絡
- 12 役員会 13:10～13:30
- 13 情報交換会 17:00～18:30

※誌上開催となる前の開催要項を掲載させていただきました。ご了承ください。

## 研究協議

テーマ 「探究活動を軸とした学びの変革を確立し、令和の時代を生き抜く人財づくり」

① 千葉県	千葉県立市原高等学校 教 頭 大 岩 良 徳 発表題 学校における働き方改革 ～タイムレコーダによる出退勤時刻記録の活用～
② 神奈川県	神奈川県立瀬谷西高等学校 副校長 日 下 肇 発表題 助言者としての管理職の研修と現場での取り組み
③ 山梨県	山梨県立峡南高等学校 教 頭 中 島 仁 発表題 緊急時の対応事例及び生徒の奉仕活動について
④ 茨城県	茨城県立荖崎高等学校 教 頭 津 賀 宗 充 発表題 「探究を軸とした学びのスタイル改革」の実現に向けて